

平成30年度第1回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	平成30年5月19日（土） 午後1時30分 ～ 午後3時31分	
開催場所	山城支所別館 ホール	
担当議員	班代表者	酒井弘一
	司会者	山本和延
	報告者	九社前聿朗
	記録者	森本隆
	班員 (上記以外)	高岡伸行、森本茂
参加人数	12人	
主な質疑・意見等	<p>市民と議会のつどいの説明資料をベースに、議会だより5月号の説明を実施。</p> <p><予算について></p> <p>Q： 幼小中学校普通教室エアコン設置のPFI事業についての投資効果について、どのように考えているのか。</p> <p>A： PFI事業のメリットは、費用を分割し平準化して支払うことができる。また、設置工事とメンテナンス管理を長期に委託できると考えている。</p> <p style="padding-left: 2em;">会派で先進地の自治体を視察すると、費用対効果があると判断した。現段階では、PFIを活用すると約10%の削減が見込めると考えている。</p> <p>Q： 費用の平準化等は、企業では当たり前のことであり、支払を分割できることは理解できる。空調については、大いに賛成であるが、先進自治体の内容と比較するだけではなく、本市の実情に合った対応が必要と思う。</p> <p><山城地域の課題></p> <p>Q： 副地域長を一人にするための条例改正の理由が、はっきりとしない。山城地区は、多くの農村部を抱えており、地域の課題をどう考えているのか。</p> <p>A： 議案の提案理由を説明。私が議会だよりに記載している理由で反対したが、賛成討論はなかった。</p> <p style="padding-left: 2em;">地域の課題は様々あるが、大切なのは市民の皆さんで地域を支えて活性化していくことが大切であると考えている。</p> <p>Q： 合併推進委員として、合併を推進してきたが、現在の市の厳しい財政状況が気になる。学校給食の関係とか、財政状況のしわ寄せが市民</p>	

に影響していると思う。合併をしない方が良かったという市民の意見も聞くが、財政が厳しくなっている状況をどう考えているのか。

山城地域は、防災行政無線の戸別受信機の取り扱いが変わるなど、合併の弊害を受けている。

もっと、地域の声を聞いて、市民に寄り添った市政を行ってほしい。

A : 厳しい財政状況については、市長や職員の給料の減額や、出張時の日当、施設の削減ももっと早くするべきであったと思う。議会としてもチェック機能を生かし進めていきたい。

A : 合併して新庁舎、学校・清掃センターもでき良くなってきた。将来のまちづくりのためにも、支出を削減するところは進めていかなければならない。

A : 戸別受信機の必要性は、議会でも取り上げて議論している。

合併については、個人的には市制したことにより将来性があると考えている。また、合併推進債によって、庁舎などを建てることができメリットもある。

財政状況が悪くなった責任については、行政と監視できていない議会にも責任があると思う。

Q : 椿井大塚山古墳を見学する通路は、JRの管理地内にあるが、4・5年前に見学者が転倒し、文化財保護課が通行止めにした。JRに要望に行ったが、線路内には高压電線が通っており、立ち入らないでくださいと言われた。文化財保護課に行っても対応してもらえない。古墳の現状を一度見て欲しい。

A : 先ずは議員が、現状の把握をしないといけない。その上で、行政とも議論していきたい。

A : 以前に議会として、古墳に行ったこともある。重要な史跡であり、忘れてはいない。

Q : 議会だよりに京大農学部附属農場について、農家との連携は現在のところは具体的にはないと掲載されているが、多額の予算を使って誘致したのに、もっとプロジェクトを組むべき。また、木津高校のシステム園芸科や農業者と結びつけることにより、市の農業振興ができるはず。

瓶原などに住民を増やす手立てとして、空き家バンクなどの施策を推進しては。

A : 貴重なご意見として、お聞きさせていただく。

<地域長の役割>

Q : 地域長をしているが、小学校から入学式の案内状の送付先などのため、地域の役員の住所を教えて欲しいと電話があった。市役所内で情報共有すべきでないか。役所は、個人情報ということで教えず、地域長に責任転嫁されている。

A : 個人情報は、目的外に使うことはできない。

	<p><リサイクル研修ステーション廃止、ごみ袋有料化の件></p> <p>Q : リサイクル研修ステーションは、閉館となる。「いらない施設は削る」など安易に言わないでほしい。廃棄物減量等推進委員の活動は、出前講座で実施することとなり、活動は続いているし、今後も必要であると考えている。</p> <p>これまで使っていた施設の1階には物置はあるが、拠点はない。新クリーンセンター敷地内に拠点を置くことについては、広域行政で行っているのので、設置はできないと聞いたがどうか。</p> <p>ごみの3R活動については、まだ、市民への啓発が必要なので、取り組みを充実するように働きかけてほしい。</p> <p>A : 新しいクリーンセンターができたなら、研修場所を作ることも提案したい。</p> <p>(※ 後日、担当課に確認したところ、廃棄物減量等推進委員の活動拠点は、リサイクル研修ステーション内の1階会議室となり、今後も継続して活動を続けることとなりました。)</p>
<p>質問・要望等で行政側へ報告すべき内容</p>	<p>三角縁神獣鏡を1枚でも市で保存できるよう働きかけてほしい。</p>
<p>その他特記事項</p>	

上記のとおり、報告します。

平成30年5月20日

木津川市議会議長 高味 孝之 様

平成30年度第1回議会報告会

第3班 代表者 酒井 弘一

㊞